

處置を要望す

(某貴族院議員談)

野田争議の内容が不純であるといふことは各新聞の報道に依つて承知してゐるが、自分は諒閣中に、労働争議に之を藉りて、かくの如く多数の者が徒黨を組み、竹槍を作るとか、毆打殺傷を事として暴威を揮ふとかいふことそれ自體が大變な問題ではないかと思ふ、當局者はこの争議に對して、いかなる處置を採つてゐるかは知らぬが治安維持の上から充分監視し、何等かの處置に出づることを要望するものである、最近一統に諒閣中といふ觀念が薄らいではないか、自分はこの意味に於て一日も早く争議の解決することを衷心期待してゐる

小泉某の述懐!

今回の争議は感情的

小泉某は争議團を賣り會社から金をせしめやうと企てた當時待合願の家に於て有名な〇〇氏に對して左の如く語つてゐる。  
「今回の争議の導火線といふものはなんでもないことで、偶々江戸川築橋工事に従事してゐた川越組の築谷某(運送店丸三支配人)は、人増田氏の友人の喧嘩がもたらなつて起つたので、吾々がかういふ争議を起さず積りではなかつたが會社側が冷淡だったので止むを得ず起したまでです、全く今度の争議といふのは感情的なものでいふに足らないのです」

いよく出でて  
いよく怪!

争議に纏る艶聞沙汰

野田争議利用組合を脱退した青木源四郎氏は更に今回の争議につき語つて曰く  
「私は今回の争議を、察的に拵づ

差押へ事件の

公判

成行きを案  
ずる争議團

【松戸電話】野田争議利用組合差押へ事件の第一回公判はいよいよ今八日岩戸區裁判所で開かれた、被告争議團では片山、西野、松永三顧問辯護士を代理人とし、これに争議團員多数護衛のつもりで押しかけてゐたが原告側に藤代天放氏を總辯とする大和民衆會會員多数傍聴してゐたので手も足も出ず期待された程の騒ぎもなかつたが時として法廷内外は異常の緊張味を呈露し暫て松戸には見られない物々しさであつた

千葉縣知事の

英斷

【千葉電話】別項野田争議利用組合の差押へ事件は各方面に非常な衝動を興へた、隈永千葉縣知事は該組合の最高幹部青木源四郎理事長の辭職脱退、次で同組合差押へ事件の醜態暴露等に鑑み、かくの如きは産業組合法の趣旨に悖るを以て、今明日中に同組合に解散を命じ、配給を停止せしむる決心ださ傳へらる、因に知事がこの擧に出でんことを至つたことはよくよくのこと、差押中に「組合の基礎危し」と見たる時はその配給を停止することを得べきであり、或はこの條項を濫用し斷乎たる處置を採るのではないかと疑へられてゐる。